NECコンピュータ

Empowered by Innovation

N3635 仮想テープ装置

テープ装置を仮想化し、既存のアプリケーションを用いて、高速なテープ入出力を実現します。

特　　長

① 既存資産で利用可能

- 従来のカートリッジ磁気テープ処理装置とカートリッジ磁気テープ装置で構成された、オートチェンジャ型カートリッジ磁気テープサブシステムをエミュレートする装置です。
  このため、既存のカートリッジ磁気テープサブシステムからの移行が容易です。

② 高速データアクセス

- ディスクアレイ上に仮想化されたテープイメージのデータを保存するため、機械的な媒体のマウント／デマウント動作がなく、磁気テープのロード／アンロード時間やファイルサーチ時間を大幅に短縮でき、高速なデータアクセスが可能です。

③ 省スペース軽量化

- すべての構成機器を一筐体に搭載することにより、従来のカートリッジ磁気テープサブシステムに比較して設置スペースが少なく、フロアを有効に活用することができます。
  N3643とN7642-62によるカートリッジ磁気テープサブシステム（8ドライブ、記憶ディレクタ2台の構成）と比較して、設置面積を約74%、質量を約71%削減した省スペース／軽量化を実現しています。

④ 低消費電力化

- ③項のカートリッジ磁気テープサブシステムと比較して、消費電力が50%以下に低減され、ランニングコストとCO_2排出量の削減に効果があります。

⑤ 高い信頼性、稼働率

- 記憶ディレクタ増設機構を搭載することにより、主要なハードウェアが二重化され、稼働率の向上が可能です。
- 仮想テープとしてデータを保存するディスクアレイはRAID-1構成を採用し、信頼性を確保しました。

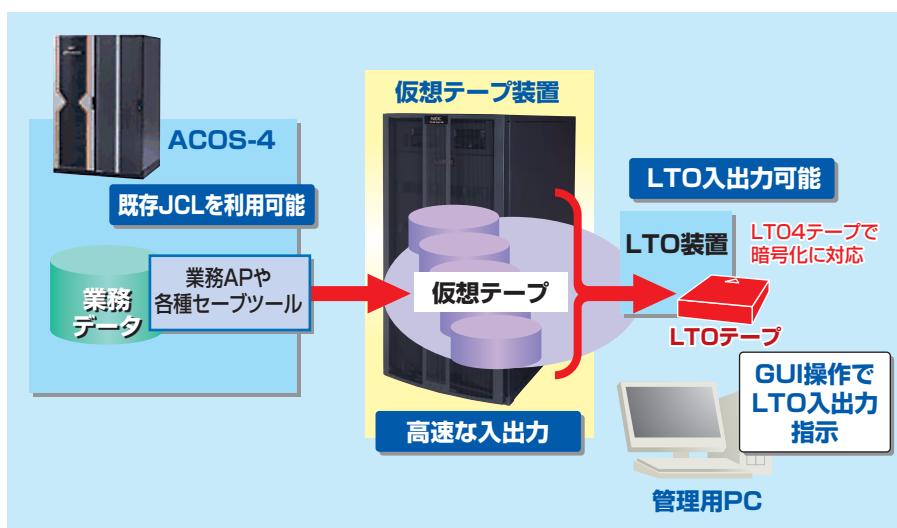
⑥ LTO Ultrium（以下LTOと表記）テープへの仮想テープの書き出しと読み込みが可能

- LTOテープドライブ機構（オプション）を搭載することにより、仮想テープをLTOテープに書き出して外部保管することができます。
  また、書き出したLTOテープから仮想テープを読み込むことも可能になります。
  さらに、オプションのLTO4暗号化管理機構の搭載により、LTO4テープに記録するデータの暗号化が可能となり、不正アクセスからのデータ保護に対応できます。
  注：記録形式は独自フォーマットです。

機　能　概　要

N3635仮想テープ装置は、ACOS-4系システムに接続され、N3643等のカートリッジ磁気テープ処理装置とN7642-62等のカートリッジ磁気テープ装置で構成されたオートチェンジャ型カートリッジ磁気テープサブシステムをエミュレートする装置です。
仮想化した36トラック仕様の磁気テープドライブを最大8台まで搭載することが可能で、仮想テープ制御部として標準で1台（最大2台）の記憶ディレクタを搭載します。記憶ディレクタを2台搭載した時は、デバイスクロスコール機能をサポートします。
また、仮想化した36トラック仕様の仮想テープを最大8100巻まで定義することができます。

注）格納可能な仮想テープ数は、装置の記憶容量と仮想テープの容量で制限されます。

仮想テープは36トラック型磁気テープのイメージでディスクアレイ上に格納され、装置あたり最小0.2Tバイト、最大1.8Tバイトのデータを記憶することができます。
なお、増設機構により、設置場所で仮想テープや仮想ドライブなどの増設を容易に行うことができます。
本装置は、仮想テープの制御を行う記憶ディレクタ、仮想テープを格納する内蔵ディスクアレイ、電源を供給する電源部から構成されます。オプションの記憶ディレクタ増設機構を搭載した場合、これらの機構は全て二重化または冗長構成となり、並列処理や自動代替処理が可能です。

N3635 仮想テープ装置

	項　　　目		仕　　　様
規格・性能	記憶容量(注1)	[GB]	202～1801
	仮想テープ数(注2)	[巻]	最大8100
	仮想テープ容量(注1,3)	[GB／巻]	0.8×N(Nは1～255の整数)／10／30
	仮想ドライブタイプ		36トラックドライブ
	接続可能チャネル		高速光ループチャネルA/B/C
	チャネルデータ転送速度	[MB/s]	100(注4)
	マウント／デマウント時間		3秒以内
	ロード／アンロード時間		3秒以内
	記憶ディレクタ数		基本 1、最大 2
	入出力ポート数		2(記憶ディレクタ当たり)
	チャネルケーブル長	[m]	500(最大)
	仮想ドライブ数	最大	8
		最小	1
構造規格	寸法 [mm]	幅	600
		奥行き	1,020(注5)
		高さ	1,265
	質量	[kg]	250(注5,6)
	電圧	[V]	AC 200-240　単相
	周波数	[Hz]	50/60
	消費電力	[kVA]	1.5以下(注6)
	発熱量	[kJ/h]	5,180以下(注6)
	温度条件	[℃]	15 ～ 32
	湿度条件(結露なきこと)	[%]	20 ～ 80

注1）データ圧縮機能なし。
　　1GB＝1,000,000,000バイトとして計算した値。
注2）定義可能な最大仮想テープ数。
　　装置の記憶容量および書き込まれるデータ量により異なる。
注3）ソフトウェアにテープの終端(EOT)を報告する容量。
　　あらかじめ仮想テープに割り当てられる記憶容量ではない。
　　仮想テープ毎に設定可能。
注4）瞬時最大値であり、システム構成、システム動作条件等に依存する。
注5）フロントドア機構(オプション)付き。
注6）LTO4テープドライブ機構を含む、最大構成時の値。

■LTO4テープドライブ機構の性能規格

項　　　目		仕　　　様
実装方式		N3635本体内に搭載
カートリッジ容量	[GB]	LTO Ultrium4 カートリッジ:800(1,600、注1) LTO Ultrium3 カートリッジ:400(800、注1)
ドライブ種類		LTO Ultrium4(LTO4)

注1）データ圧縮率2:1とした場合の値。なお、圧縮率はデータ内容によって異なる。
　　LTO4テープドライブ機構では常にデータ圧縮して記録する。
　　1GB＝1,000,000,000バイトとして計算した値。

■商標および登録商標

●本書に記載されている商品の補修用性能部品の最低保有期間は7年です。

ご使用の前に、各種マニュアル（「取扱説明書」、「設置計画説明書」、「運用説明書」等）に記載されております注意事項や禁止事項をよくお読みの上必ずお守り下さい。誤った使用方法は火災・感電・けがなどの原因となることがあります。

お問い合わせは、下記のNECへ

ITプラットフォーム販売推進本部　ACOS販売促進部
〒108-8425　東京都港区芝五丁目33-1（森永プラザビル）
TEL　東京03(3798)6364　FAX　東京03(3798)6466
E-mail:a-club@acos.jp.nec.com

★このカタログの内容は改良のために予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承下さい。
★本製品が、外国為替および外国貿易法の規定により、輸出規制品に該当する場合は、日本国外に持ち出す際には日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きをお取り下さい。
★本製品には、有寿命部品(ハードディスクドライブ、電源、ファンなど)が含まれています。製品の設置環境など使用状態によっては早期に有償で交換が必要になる場合があります。
★テープカートリッジやディスクアレイコントローラのバッテリなどは、使用することにより消耗し、有償で交換が必要になる消耗品です。

日本電気株式会社　〒108-8001　東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）
Cat.No.J53393　08031001M